

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:H30.11.16

作成者:中江

会議名:平成30年度第2回近江妙蓮活用プロジェクト部会

日時:平成30年11月8日(木) 午後7時から午後8時30分

場所:河西会館 小会議室

出席者:南部会長、川島委員、田中委員

出席者(行政):松岡館長、本職

議題	平成31年度以降のまるごと活性化プランについて
会議要旨	
内容	
<p>9月に開催した河西学区まるごと活性化企画委員会にて地域振興・交通政策課が説明した内容を再度部会員に説明し協議していただいた。</p> <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none">●管理部会に興味のある方を募ってボランティアをお願いするのはいいが、取りまとめや役割分担を考えるのが大変で規模も小さく短期集中(2,3か月の週末で1時間前後)の作業になり変則的だがボランティアをお願いすればいいという問題ではない。●妙蓮の管理部会について、高齢化が進んでいるので田中自治会としてももう一度妙蓮に携わっていただける方を再募集するつもりをしている。●市花でもあるから妙蓮を維持管理し続けていくなら1か月間のみボランティアを雇って作業してもらえるように仕組みを作った方が良くはないか。また、ボランティアの枠組みを2つ設けて、1つは妙蓮の池に入って作業する部門。もう1つは観光された方に説明してもらう部門として妙蓮の魅力を外部に広げていくべきではないか。●以前は草津の蓮と守山の妙蓮など関連させてツアーを計画されていた。●シーズン以外は池には妙蓮は見る事ができないから、1年中資料館に見に来てもらえるように資料館で妙蓮の開花の様子などビデオで説明すれば次のシーズンに間に合うように観光客が都合を合わせて見に来てもらうと思う。そうしていくためにも行政にテコ入れしてもらうようお願いする方が良くはないか。●来年度は今後の妙蓮について、蓮サミットなど盛り上げていくか、自治会だけでは高齢化でどうすることもできないので行政の方からも市花としていろんな取り組みをしてほしい。●県外の蓮と連携して、盛り上げていくために仕組み作りをしていかなければいけないと思う。また、市の花であることをもっとPRし盛り上げていくに毎年見に来てもらえるように考えないといけないと思う。●自転車のコースとして野洲川の河川敷を整備して年中訪れてもらえるように整備して伊勢遺跡や諏訪屋敷を整備するように資料館も整備した方が良くはないか。●地域できること、行政に依頼することを考えていかなければいけない。計画当初は行政も介入して活性化に取り組む形でもあったのでもう一度行政の担当職員にも出席してもらうべきだと思う。●まるごと活性化が地域に浸透していないというところにも問題があると思う。●場所が観光客がわからず、素通りされてしまう。地上に看板を設置するのではなく、道路標識と同じ場所に設置してわかりやすく表記する方が良く思う。●守山市が市花としてもっとPRしていかないといいけないと思う。守山市の観光はPRするのはいいが、衰退していくばかりで、継続していく仕組み作りが必要だと思う。	
決定事項	プロジェクトは継続し、守山市花として観光等行政を巻き込んで来年度から検討していく。観光とは別に保存会やボランティアについて検討していく。
次回以降について	